



ユニー×カネ美食品の『惣菜プロジェクト』により 12月7日（金）「エアポートウォーク名古屋」リフレッシュオープン 惣菜売場を約2倍、品目は約1.5倍に拡大！

ユニー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：佐古 則男）は、2008年にオープンした「エアポートウォーク名古屋」（愛知県西春日井郡豊山町）を、惣菜強化を目的に食品売場の改装を行い、12月7日（金）にリフレッシュオープンします。

当社は、高齢化による1～2人世帯や共働き世帯の増加を背景に伸びている惣菜ニーズに対応すべく、カネ美食品株式会社と今春に立ち上げた『惣菜プロジェクト』の下、「毎日感動できる惣菜」をコンセプトに商品開発を進めております。このたび、開店から10年が経過した当店の商圏内年齢構成や世帯人数の変化に対応し、ニューファミリー層や単身者のお客さまの獲得に向けて、当プロジェクトが主体となり、リニューアルしました。

売場面積が約2倍、品目数は約1.5倍に拡大した惣菜売場では、素材・味付け・加工方法を見直した主力商品とともに、拡充した鮮魚惣菜・寿司・弁当を品揃えします。また、新鮮な果物を使用する直営フルーツタルト売場を導入し、新たなチャレンジとして、出来立てピザや中華惣菜コーナーを付加するなど、簡便・即食に特化した品揃えと上質な素材・安全安心・健康な食の提案をします。さらに、新設したイトインコーナーへプロジェクトアクションマッピングの設置により、アミューズメント性のある売場になっています。

エアポートウォーク名古屋は、「尾張地区のランドマークとして、快適・居心地・ワクワク・お得」をコンセプトに、常に地域のお客さまに愛され続け、「商品」「価格」「サービス」を充実させた店舗を目指してまいります。

「リニューアル概要」

- 売場面積を約2倍、惣菜品目数は約1.5倍に拡充
 - ・揚物、中華、焼き物などの温惣菜売場を約1.7倍、米飯、スナック売場を約1.7倍、サラダ、和惣菜、調理パン、調理麺などの冷惣菜売場を約2.8倍に拡充
 - ・揚物、中華、焼き物などの温惣菜の品目は約6割増、米飯、スナックは約4割増、サラダ、和惣菜、調理パン、調理麺などの冷惣菜は約6割増に拡充
- フルーツタルト売場の新規導入
 - ・店頭と並んでいるフルーツを売場に隣接した調理場でカットするためみずみずしい旬の果物をお値打ちに提供
 - ・カットフルーツを使用した店内加工のフルーツタルトを販売
- 惣菜のバラ売り
 - ・旬野菜や素材にこだわった揚げ、焼き、蒸し料理の品揃えを充実
 - ・時間帯、曜日に合わせた出来立て惣菜のバラ売りを実施



フルーツタルトコーナーイメージ

■米飯商品の拡充

- ・398 円丼ぶりのコーナー化（柔らかヒレカツ丼、チキン南蛮丼など）
- ・小ぶり丼の品揃え（天津飯、炒飯など）
- ・大きなおにぎりの品揃え（煮玉子、紅鮭、ツナ、昆布など）
- ・健康雑穀米弁当、旬の食材弁当など



柔らか牛カルビ丼イメージ

■中華惣菜コーナーの新設

- ・特製肉餃子、ふっくら中華肉だんご、国産豚の酢豚などを充実
- ・「中華フェア」を定期的に実施（毎週金曜日餃子の日など）



中華コーナーイメージ

■地場限定商品の発売

- ・名古屋コーチンの特徴である肉のうま味と食感を引き出すメニューを開発
- ・地元の小牧発祥の名古屋コーチンを使った商品を小牧商工会議所とタイアップして期間限定で展開



ちらし寿司イメージ

■寿司丼・ちらし寿司のコーナー化

- ・寿司フェアを定期的に開催（毎月 17 日はいなりの日など）

■ごちそうデリコーナーの新設

- ・スチームコンベクションオープンで調理した商品を導入（チーズ焼きなど）
- ・今までになかったカテゴリーのピザを販売
マルゲリータ、照焼チキンのマヨコーンピザなど一枚、ハーフ、ピースでの販売



チーズ焼きイメージ

■焼き鳥商品の拡充

- ・焼き鳥のバイキング販売（毎月 28・29 日は焼き鳥の日など）

■イトインコーナーにプロジェクションマッピング設置

- ・イトインコーナーでは、飛行機の窓から見える景色、森の中を魚が泳いでいる映像などを放映



焼き鳥コーナーイメージ

《エアポートウォーク名古屋 概要》

所在地	〒480-0282 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字林先 1 番 8
開店日	2008 年 10 月 25 日
営業面積	営業面積 約 35,300 m ² （専門店含む） ※直営営業面積 約 9,700 m ² （食品売場 約 3,300 m ² ）
基本商圈	半径 3.8 km 圏内 人口：約 17 万人 / 世帯数：約 7 万世帯
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート陸屋根 地下 1 階付 5 階建